

## 機構トピックス

# 宮崎駅前KITENビルに中小企業支援拠点が集約

～「宮崎県よろず支援拠点」宮崎駅前サテライト開設、企業成長促進室は3階に～



▲中小企業支援拠点オープニングセレモニー（令和7年8月27日 於：宮崎駅前KITENビル1階）  
 左から中小企業診断士協会 岡村巖代表理事、九州経済産業局産業部 砂入成章部長  
 河野 俊嗣宮崎県知事、宮崎県商工会議所連合会 米良会頭、丸山理事長

宮崎大学サテライトキャンパスのオープンなど、宮崎駅周辺が人流の増など地域経済の活性化に向け大きく進展している中、その中核施設のKITENビルに、県内の中小企業に対する国、そして宮崎県の支援拠点がこの夏オープン。3階「みやざきフードビジネス相談ステーション」の隣に、チームによる伴走支援や人材育成計画策定等の事業を実施する「企業成長促進室」を移転・設置しました。同フロア内には「宮崎県プロフェッショナル人材戦略拠点」も併設。また、1階には、各種の経営相談に専門家が対応する「宮崎県よろず支援拠点」宮崎駅前サテライトも開設しました。

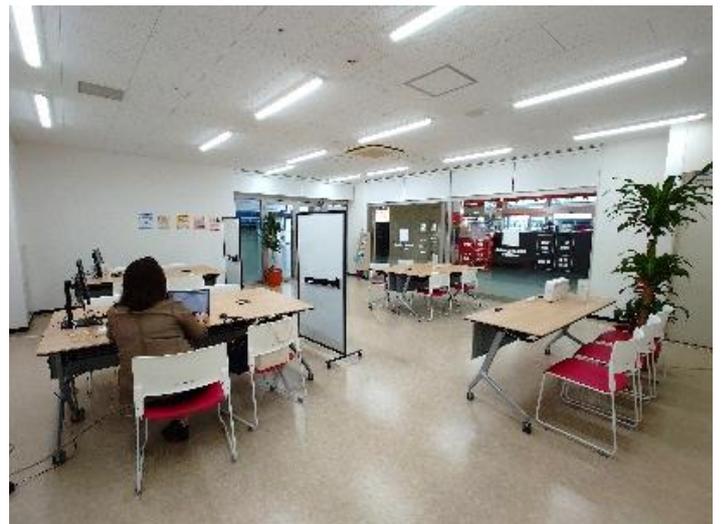
8月27日にはKITENビル1階広場にて、「中小企業支援拠点オープニングセレモニー」を開催しました。宮崎県知事 河野俊嗣様、九州経済産業局産業部 部長 砂入成章様にご挨拶を頂き、一般社団法人宮崎県商工会議所連合会 会頭 米良充典様、一般社団法人宮崎県中小企業診断士協会 代表理事 岡村巖様、公益財団法人宮崎県産業振興機構 丸山裕太郎理事長の5名によるテープカットを行いました。



▲企業成長促進室



▲企業情報コーナー（企業成長促進室）



▲「宮崎県よろず支援拠点」宮崎駅前サテライト ▲



▲KITENビルに中小企業支援拠点が集約

KITENビル1階と3階に集約された支援拠点はもちろん、同ビル内の県商工会議所連合会等の各支援機関との連携強化や利便性向上により、さらに効果・効率的な企業支援につなげて参ります。

3階には企業情報コーナーも常設しておりますので、近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

# 「女性・若者応援!起業チャレンジ支援事業」 ～ビジネスプランコンテスト・ヒアリング審査で補助金採択者を決定～



▲宮崎県よろず支援拠点  
コーディネーターによる説明



▲授賞式

▲ビジネスプランコンテスト発表者、宮崎県よろず支援拠点コーディネーター、審査員による記念撮影

令和7年度「女性・若者応援!起業チャレンジ支援事業」における2事業（ビジネスプランコンテスト開催事業及び地域魅力度アップによる女性・若者の県内定着応援事業）について、以下のとおりビジネスプランの公募を実施し、それぞれ審査を経て、補助金の採択者を決定しました。

なお、令和7年7月27日（日曜）にホテルニューウェルシティ宮崎にてビジネスプランコンテストを開催し、10名のビジネスプランが発表され、学識経験者や金融機関などから構成される審査員による審査の結果、5名が補助金の採択者として決定し、グランプリの受賞者には最大300万円の補助金の申請権が付与されました。

**BUSINESS PLAN CONTEST**  
DREAM 2025  
女性・若者応援!起業チャレンジ支援事業  
ビジネスプランコンテスト  
地域課題を解決するために応募する方を応援します!  
補助金 最大300万円  
コンテスト上位入賞者に補助金あり  
2025年 5月1日(木)～6月20日(金)  
公選審査 7月27日(日)  
【会場】ニューウェルシティ宮崎

**ビジネスプラン  
コンテスト開催事業**

対象者の 主な要件	女性又は35歳未満の若者
対象事業 の主な要件	デジタル技術を活用し、宮崎県が地域再生計画において定める分野において、地域の課題の解決に資する社会的な事業であること
補助金	最大300万円 ※補助率1/2

地域魅力度アップによる  
女性・若者の  
県内定着応援事業  
地域課題を解決するために  
応募する方を応援します!  
補助金 最大100万円  
性別年齢制限なし  
2025年 6月2日(月)～6月30日(月)  
ヒアリング審査 (8月8日)

**地域魅力度アップによる  
女性・若者の県内定着応援事業**

対象者の 主な要件	年齢・性別の制限なし
対象事業 の主な要件	・デジタル技術を活用し、宮崎県が地域再生計画において定める分野において、地域の課題の解決に資する社会的な事業であること ・女性や若者にとっての魅力的な地域づくりに資するものであること
補助金	最大100万円 ※補助率1/2

今後、ビジネスプランコンテスト開催事業の採択先である5事業者、地域魅力度アップによる女性・若者の県内定着応援事業の採択先である6事業者、あわせて11事業者について、事業化の状況をヒアリングしながら伴走支援を行ってまいります。

## お問い合わせ先

(公財) 宮崎県産業振興機構  
経営情報課  
電話：0985-74-3850

# 「付加価値向上チャレンジ企業」を初めて選定しました!



▲付加価値向上チャレンジ企業選定証交付式（令和7年7月30日） 於：宮崎県庁本館講堂

人的資本経営を推進し、企業と従業員の所得向上を図る成長戦略の実践により、宮崎県経済をけん引する企業を「付加価値向上チャレンジ企業」として選定・伴走支援する事業が新たにスタートしました。

今回、初めてとなる6社を選定し、令和7年7月30日に県庁講堂にて、佐藤弘之副知事から選定証が交付されました。各社の代表者は、挨拶の中で選定企業としての意気込みや今後チャレンジしたいことなど熱い思いを述べておられました。

選定企業に対しては、中小企業診断士や公認会計士の資格を有する「プロジェクトマネージャー」で構成された支援チームが、ヒアリング等による課題の抽出・整理等を行い、それに基づくオーダーメイド型の支援計画の立案及び実行などの伴走支援を行っていきます。

## 付加価値向上チャレンジ企業一覧

（五十音順）

企業名	代表者名	業種	所在地
株式会社 井崎製作所	井崎 廣幸	金属製品製造業	新富町
株式会社 英楽	池田 英勝	食料品製造業	門川町
有限会社 四位農園	四位 廣文	農業	小林市
株式会社 塩川産業	塩川 聖一	廃棄物処理業	宮崎市
ヤマエ食品工業 株式会社	江夏 啓人	食料品製造業	都城市
株式会社 SUNAO製薬	廣澤 直也	その他の卸売業	宮崎市

## 環境イノベーション支援事業

# らっきょう漬け残渣からの有用成分回収技術の開発

### 株式会社 上沖産業

〒889-1914 三股町蓼池4688-1  
電話：0986-52-4521

地元農産物のらっきょう、大根、ごぼう等を使用した漬物を製造している。国産らっきょう漬けのシェアは日本一。



＜写真1＞らっきょう漬け製造時に排出される  
らっきょう残渣（上）と漬け汁（下）

＜写真2＞回収したフルクタン粉末（上）と  
残渣で製造した堆肥（下）

らっきょう漬けは収穫したらっきょうを水で洗って泥を落とした後に塩水に漬け、その後、不要部分を取り除きます。この工程において、塩分濃度の高い残渣と漬け汁が大量に発生し、その処理に多額のコストがかかっていました。

このような課題を解決するため、株式会社上沖産業は宮崎県工業技術センターと調査を行ったところ、サプリメントや化粧品原料としての利用が期待される「フルクタン」が豊富に含まれていることが確認されたため、成分回収技術の開発について共同研究を行いました。

その結果、フルクタンを高純度で回収する技術を確立するとともに、回収工程で塩分濃度が低減することで、残渣を堆肥化することにも成功しました。

現在は、施設の整備等を行っており、早期の実用化を目指しています。

#### [支援企業からのコメント]

回収されたらっきょうフルクタンの効果効用研究を行ったところ、想定以上の効果効用が確認されました。特に人肌の分野では、保湿、ヒアルロン酸コラーゲン生成、創傷等の効果が認められました。新成分であるらっきょうフルクタンは化粧品、健康食品、医療、畜産、ペット、様々な分野に可能性を秘めた成分だと考えています。

株式会社上沖産業  
代表取締役 上沖和己

#### 担当・お問い合わせ先

(公財) 宮崎県産業振興機構  
新事業支援課  
電話：0985-74-3850

## 中小企業テクノフェア出展で自社技術をPR!

### 株式会社 井崎製作所

〒889-1403 児湯郡新富町大字上富田3215番地  
電話：0983-33-2792



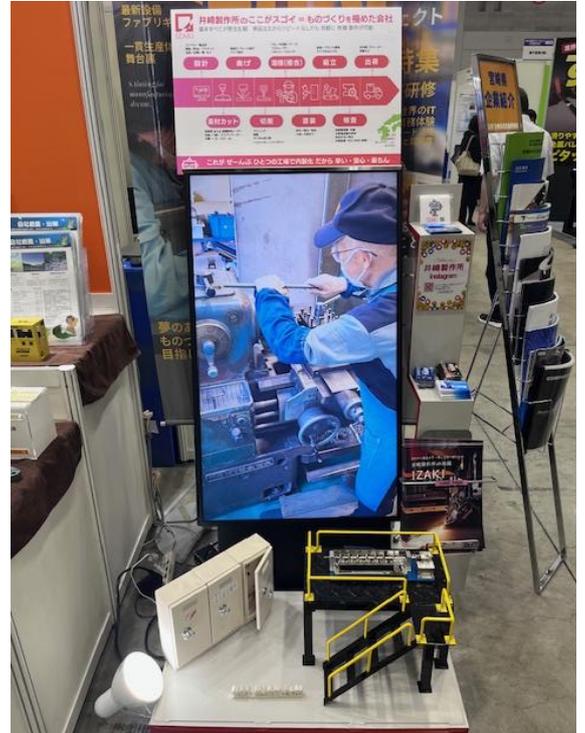
7月1日から3日の3日間、北九州の西日本展示場で開催された中小企業テクノフェアのオール九州ブースの一角に宮崎ブースを出展しました。

来場者17,023人が訪れた会場では、共同出展した県内企業6社が、新たな販路開拓や取引の受注機会を拡大するため、積極的に自社製品や技術のPRを行いました。

このうち、新富町の株式会社井崎製作所は、精密板金・製缶技術をサンプルに加えてサイネージ動画やインスタを活用して紹介することで、来場者の関心を集めていました。

#### 【出展企業6社】

- ①(株)井崎製作所 (新富町)
- ②(株)興電舎 (延岡市)
- ③(株)花菱塗装技研工業 (延岡市)
- ④(株)花菱精板工業 (延岡市)
- ⑤ヒラサワプレシジョン(株) (宮崎市)
- ⑥マイクロエース(株) (宮崎市)



#### ～挑戦し続ける、井崎製作所の未来～

弊社の強みである「多品種・短納期対応」や「試作から量産まで一貫した体制」を広くご紹介し、九州エリアを中心に新たな出会いやパートナーシップを築くために出展しました。

展示会を通じていただいたご意見やご要望を今後の成長につなげ、より高品質で信頼される製品づくりに努めてまいります。

専務取締役 井崎 裕馬

#### お問い合わせ先

(公財) 宮崎県産業振興機構 産業振興課  
電話：0985-74-3850

# 既存のパーソナルジムと 新規の24時間ジムを加えた事業拡大

担当：宮崎県よろず支援拠点  
佐藤健太郎コーディネーター

## IMPROVE GYM鍼灸整骨院

〒889-2541 日南市吾田東10丁目8-12

<https://improve-gym.net/>



事業主



事業所外観



事業所内観

パーソナルジムの運営実績を重ねる中で、創業当初に抱いたフィットネスジムへの想いが再燃し、強みと機会を活かした「パーソナル+24時間フィットネスジム」という新たな形を構想されており、最適な事業規模の判断や資金調達、事業計画の整理に不安を抱えていたことや、さらにオープンに向けた集客や広告手法、ITツール活用についても悩んでいたことから宮崎県よろず支援拠点への相談に至りました。

当初検討していた移転拡大と比べ、既存のパーソナルジム店舗の活用やリニューアル展開であれば、必要資金が抑えられることを確認した上で、スモールスタートを提案するとともに、会員数確保への取組や既存事業との相乗効果などを反映した事業計画書の作成などの支援を行いました。

支援の結果、金融機関への融資申請がスムーズに進み、希望額の資金調達に成功し、「パーソナル×24時間フィットネスジム」としてリニューアルオープンを果たしました。

開業前から損益分岐点を超える会員数を確保するとともに、Instagramでの地域特化型広告や定期的な投稿、顧客によるメンションを活用した口コミ効果と、公式LINEを組み合わせた予約・登録システムが相乗効果を生み、集客力と顧客の定着率が大きく向上しました。

その結果、地域に根差した新たなフィットネススタイルを確立し、現在は整骨院との複合展開など、さらなる事業の広がりにもつながる基盤を築くことができました。

当初は移転拡大を考えていましたが、よろず様の支援を通してスモールスタートの道を選び、リスクを抑えながら事業構想を実現できました。事業計画書を作成したことで、頭の中が整理され、金融機関との交渉もスムーズに進みました。InstagramとLINEを活用した集客導線づくりも非常に効果的で、安心して事業を進められています。

代表者 川元 翼

中小企業庁  
宮崎県よろず支援拠点



成果が出るまで  
徹底的にサポートします!



お気軽に  
ご相談下さい!

事前  
予約制

相談  
無料



### お問い合わせ先

(公財) 宮崎県産業振興機構

経営情報課

電話：0985-74-3850

## 脱炭素の取り組みを推進するモデル企業を育成!

### 株式会社サニー・シーリング

〒885-0093 都城市志比田町3744-1  
電話：0986-23-9364

当機構では、脱炭素の取り組みを促進する県内製造業者を「脱炭素推進モデル企業」として選定し、連携協定を締結しているリコージャパン株式会社宮崎支社と協働して、エネルギー使用に係る現状把握から削減計画の策定、計画に基づく具体的な取り組みまでを伴走支援することにより、見本となるロールモデル企業の創出を目指しています。そのモデル企業の中から、今回は、株式会社サニー・シーリングの取り組みをご紹介します。

当社は、産業用ラベル印刷メーカーとして40年以上の実績を持ち、また電気、電子、半導体、自動車や医療など多様な分野へシール、ラベル、フィルム等を納品しています。高品質、高精度、クリーンルームの複数設置等により技術的な評価が非常に高い企業です。

事業における伴走支援としては、令和6年11月に省エネ診断を行い、22項目の投資及び運用による施策案を提案しました。

#### 省エネ診断による提案施策案（一部）

- ◎投資省エネ 既存エアコンの更新や空調の自動制御など
- ◎運用省エネ エア配管のエア漏れの定期チェック強化

当社では、提案を受け、所属の異なるプロジェクトメンバーが定期的に会議を行い、計画の実行に向けて取り組んでいます。

また、当社独自の取り組みとして、令和7年4月から季節に合った作業服（夏はTシャツ、冬は厚手のジャンパーなど）を着用しています。例えば、夏季は空調の設定温度を1℃上げることで、約10%の省エネ効果が見込まれます。会社全体で取り組むことで、従業員一人一人が日頃から省エネを意識して行動することに繋がっています。

引き続き、リコージャパン株式会社宮崎支社と当機構の支援チームが一体となって、脱炭素の取り組みを伴走支援していきます。



▲多様な分野へシール等を納品



▲省エネ診断（空調の確認）

### 脱炭素推進モデル企業一覧

（五十音順）

企業名	業種	市町村	選定年度
(株)サニー・シーリング	印刷・同関連業	都城市	R6 第1回
(株)モリタ	輸送用機械器具製造業	宮崎市	
(株)山洋製作所	輸送用機械器具製造業	宮崎市	R6 第2回
(株)新生工業	プラスチック製品製造業	木城町	R7
創宮(株)	建設業・製造業	都城市	
ネオフーズ竹森(株)	食料品製造業	都城市	
吉玉精鍍(株)	金属製品製造業	延岡市	

省エネによるコスト削減や環境に配慮した製品・サービスの提供など、企業として積極的に脱炭素に取り組むことで、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、企業価値向上に繋げるよう取組を行っています。

株式会社サニー・シーリング  
総務部 部長 東元 健司

#### お問い合わせ先

(公財) 宮崎県産業振興機構  
企業成長促進室  
電話：0985-77-5563

## ブラッシュアップ補助金で支援した商品が FOOD AWARDで最優秀賞を獲得!

ステーションでは、販路拡大を目指した商品の開発・改良のための費用を、フードビジネス商品開発・ブラッシュアップ支援事業補助金により支援しています。支援した商品の中から、2025 FOOD AWARDで最優秀賞を獲得した2商品を紹介します。

### レモン生産者のアツギが作る「マイヤーレモンとサトウキビのシロップ」

**さくちゃん農園** 〒889-3155 日南市塚田乙543-2 Email : saku39farm@gmail.com



宮崎県の  
魅力を伝える食品部門



日南市細田地区で百年続くレモン農家の若き後継者が中心となり、加工品開発に挑戦して生まれた商品です。原材料にはレモンとキビ糖のみを使用。日南産のマイヤーレモンのまろやかな酸味、そしてサトウキビのやさしい甘さを感じられるよう工夫を重ねて完成しました。お酒や炭酸割りなど色々な使い方でお楽しみください。  
(鍋倉 麻衣)

開発する商品の設計や製造委託先との関係性づくり、デザイナーバンクを活用したマッチングなどを伴走支援しました。今後の活動に生かされることを期待しています。  
(担当コーディネーター 諏訪園 哲哉)

### おからと米粉の軽い食感&野菜と海藻のうまみギュッと

**株式会社イート** 〒889-1602 宮崎市清武町今泉甲3691-6 電話 : 0985-84-4488



自然環境に  
配慮した食品部門



豆腐を作る際に捨てられるおから、日本酒を作る際に削られる米粉、出荷の際にカットされる椎茸の足。これらを有効活用したアップサイクルスナックです。たんぱく質と食物繊維が豊富で、糖質は控えめですが、しっかりとした味わいが特徴です。形は可愛いマカロニ型。お菓子やおつまみとして、ご家族全員でお楽しみください。  
(代表取締役 木原 奈津子)

当ステーションのフードビジネス商品開発・ブラッシュアップ支援事業補助金を活用して開発された動物性原料不使用でグルテンフリーのSDGsなお菓子です。  
(担当コーディネーター 森 祐一)

### お問い合わせ先

みやざきフードビジネス相談ステーション 電話 : 0985-89-4452 E-mail: food@mepo.or.jp

# 「ひなたイノベーションハブ」開設! ～産学官共同研究の拠点形成に向けて!!～

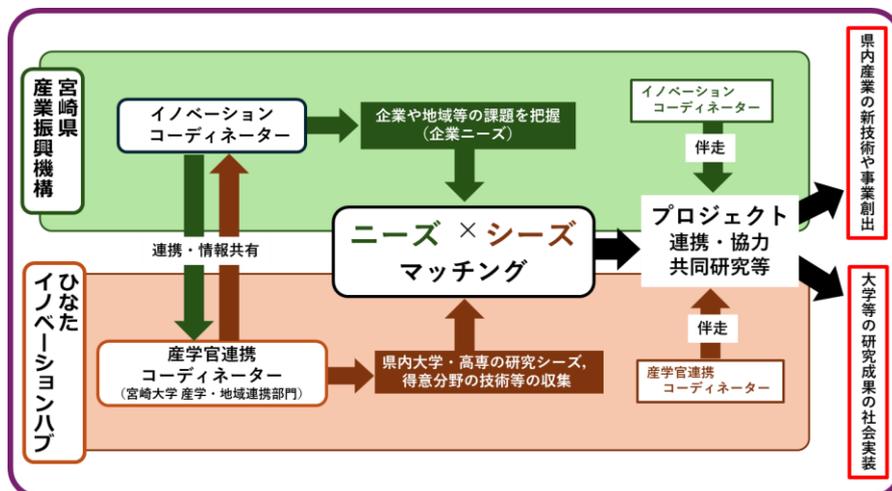


宮崎大学では、令和7年4月から宮崎市錦本町のひなたキャンパスに「ひなたイノベーションハブ」を設置しています。

同ハブには、県内の企業及び地域等の課題解決を図ることを目的に、県内大学・高等専門学校等の研究シーズの収集を行い、企業と大学等の共同研究などのプロジェクトを推進する2名のコーディネーターが常駐し、産学官のマッチングや伴走支援していきます。

令和7年5月29日には、ひなたキャンパスで開設記念講演会が開催され、大妻女子大学の小治健太郎教授から「宮崎県内企業の加工食品を用いた臨床研究成果報告～冷え性、肌、睡眠～」の演題で産学官が連携して取り組んだ臨床研究の具体的成果について御講演いただきました。また、県内企業を対象とした研究開発に関する相談会も開催しました。

当機構では、長年の企業支援のノウハウも活用しながら、宮崎大学や県と連携を密にして新たに開設された「ひなたイノベーションハブ」を本県内の産学官連携の拠点として、県内産業の新技术や新事業創出に向けて貢献して参ります。



## お問い合わせ先

(公財) 宮崎県産業振興機構  
新事業支援課

電話：0985-74-3850

ひなたイノベーションハブ

電話：080-2107-2761

## 設備導入に関する融資制度「みやざき設備資金貸付事業」

小規模企業者等の皆様が、経営基盤の強化を図るため、必要な設備を購入される場合、その設備導入資金の一部(1/2以内)について無利子で融資を行っています。(貸付審査会による審査があります。)

なお、貸付申請者には、御希望に応じてよろず支援拠点のコーディネーターが随時助言を行いながら、経営基盤の強化を支援します。



申請対象	県内の小規模企業者等（常用従業員数50名以下）
対象経費	経営基盤強化のために必要な設備（土地・建物は対象外）
償還期間	3年以上7年以内（元金据置は最長6ヶ月）
貸付額	50万円～2,500万円 「フードビジネス」「メディカル」「自動車」「成長期待企業等」で、一定の条件を満たした場合、上限が3,000万円となります。

### お問い合わせ先

(公財) 宮崎県産業振興機構  
産業振興課  
電話：0985-74-3850



## 宮崎フードイノベーションクラブセミナーを開催しています!

みやざきフードビジネス相談ステーションでは、食品製造企業の品質管理担当者同士が企業の垣根を越えて知識や経験を共有し、相互にサポートし合うコミュニティとして「宮崎フードイノベーションクラブ」を令和6年11月に設立しました。

設立以降、これまでセミナーを4回開催していますが、今後とも企業間の連携及び当ステーションとの関係が深まり、イノベーションが生まれるようセミナーや交流会などを開催していく予定です。



令和6年度第1回 生成AIに関する講演



令和6年度第1回 スマホでの生成AI操作



令和7年度第1回 グループワーク

### 1 セミナーの開催状況及び予定

- 令和6年度第1回（令和6年11月20日（水））
  - ・外部講師による生成AIに関する講演及びグループワーク等
- 令和6年度第2回（令和6年7月5日（水）、オンライン開催）
  - ・第1回の生成AIに関する講演のフォロー
- 令和7年度第1回（令和7年6月9日（月））
  - ・県食品開発センターにおける官能評価モデル事業の活用事例紹介及び外部講師による官能評価に関する講演等
- 令和7年度第2回（令和7年8月28日（木）、オンライン開催）
  - ・外部講師によるIoT導入に関する講演及び会員企業によるクラウドサービス活用事例の紹介等
- 令和7年度第3回（令和7年10月10日（金）予定）
  - ・宮崎県農協果汁(株)工場見学

### 2 クラブ加入者（令和7年9月末現在）

企業：23社45名、オブザーバー：5機関13名

## みやざきLFPプラットフォームを運営しています!

みやざきLFP（ローカルフードプロジェクト）は、農林漁業者や加工・販売業者など多様な関係者が連携し、それぞれの強みを発揮しながら「宮崎の食資源を活用した新ビジネスを創出」する取組です。

事務局を担うみやざきフードビジネス相談ステーションにおいては、年間を通して研修会等を開催するとともに県の補助事業に採択されたプロジェクトの伴走支援を行っています。

### 1 令和7年度研修会等の開催状況及び予定

- 第1回研修会（令和7年5月14日（水））
  - ・プロジェクトのアイデアを持つ会員による連携呼び掛け及びテーマ別分科会等
- 第2回研修会（令和7年6月13日（金））
  - ・会員によるプロジェクト提案及び戦略マッチング会等
- 勉強会（令和7年9月12日（金））
  - ・商品配送の課題解決について
- 中間報告会・交流会（令和7年11月11日（火）予定）
- プロジェクトの卵発表会（令和8年1月29日（木）予定）
- 成果報告会（令和8年3月18日（水）予定）



第1回研修会 会員による連携呼び掛け



第2回研修会 戦略マッチング会

### 2 県の補助事業採択プロジェクト

- ・新商品・サービス開発に対する補助：6件
- ・過去プロジェクトのブラッシュアップに対する補助：5件

### 3 プラットフォーム会員 307者（令和7年9月末現在）



みやざきLFPホームページ

### お問い合わせ先

みやざきフードビジネス相談ステーション 電話：0985-89-4452 E-mail：food@mepo.or.jp

# 貴社の **人 材 育 成** をお手伝いします



県内のモノづくり企業が、目まぐるしく変化する経済環境や深刻化する人手不足などに対応していくためには、人材の育成に重点を置いた対策が不可欠です。

宮崎県産業振興機構では、人材育成の専門家である『産業人材育成コーディネーター』を配置し、人材育成をお手伝いします。

ぜひ、ご相談下さい。

## 【支援対象】

製造業を営む中小企業（県内に本店を有すること）

## 【主な支援】

### 1) 人材育成の課題整理

課題を抽出・分析し、解決に効果的な国・県等の支援メニューをご紹介します。

### 2) 効果的な研修等をナビゲート

課題や目的に応じて、効果的な社員研修・技術訓練を紹介します。

＜紹介先の例＞中小企業大学校人吉校、高度ポリテクセンター（千葉市）

福岡半導体リスキリングセンター（福岡市）

九州職業能力開発大学校等（北九州市）等

### 3) 人材育成計画の策定・見直しをサポート

社員研修や技術訓練を計画的に進めるための人材育成計画の策定や見直しに対して助言・指導を行います。

**特典** 当機構の支援により策定や見直しを行った人材育成計画に基づき、受講・開催した研修経費の一部を助成します。

### 4) インターンシップ受入れやプログラム作成をサポート

インターンシップ受入れを考えている企業に、受入れ事例などの情報提供やプログラム作成への助言・指導を行います。

### 5) 研修・セミナーの開催

企業のニーズを踏まえた人材育成・確保に関する研修・セミナーを企画し、開催します。

詳細については、お問い合わせ下さい。

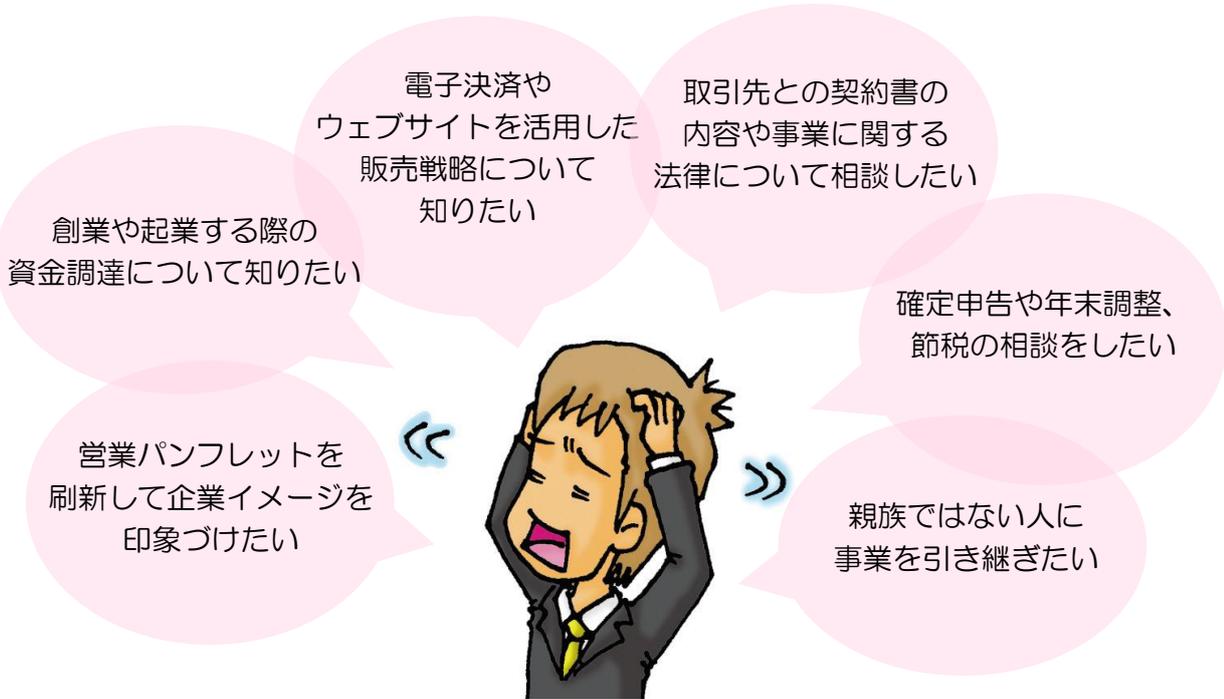
問合せ先 公益財団法人 宮崎県産業振興機構 企業成長促進室 担当：古川・林  
 〒880-0811  
 宮崎市錦町1-10 宮崎グリーンズフィア壱番館（KITEN）3F  
 TEL0985-77-5563

## 宮崎県よろず支援拠点へどうぞ!

宮崎県よろず支援拠点は、国（中小企業庁）が設置した無料の経営相談所です。中小企業・小規模事業者の皆さんが抱える様々な経営の悩みに対応します。

電話でのご予約はこちら  
受付時間 8:30~17:00（平日）

☎ 0985-74-0786



宮崎県よろず支援拠点ホームページでは、セミナーの開催お知らせやFacebookでの情報発信を行っています。

ホームページから相談予約もできます。ぜひご覧ください。



中小企業庁  
宮崎県よろず支援拠点



**成果が出るまで  
徹底的にサポートします!**

お気軽に  
ご相談下さい!

事前  
予約制

相談  
無料

## 中小企業・個人事業主・フリーランスの皆さん！ 取引上の悩みを抱えていませんか



- 支払期日を過ぎても代金を支払ってもらえない
- 追加の工事・加工をしたのにその分の代金を支払ってもらえない
- 労務費や原材料費が上昇しているのに単価の引き上げに応じてもらえない
- 一方的に単価の引き下げを求められている
- 書面での発注をお願いしているが応じてもらえないetc

**下請かけこみ寺** に相談してみてもいいかもしれません。  
相手方との交渉や代金回収の方法などについて知ることで、  
悩みやトラブルが解決できる場合があります。

「下請かけこみ寺」は、下請取引の適正化の推進を目的に、国（経済産業省）が全国48か所に設置した相談窓口で、本県は宮崎県産業振興機構に設置されています。

あなたの相談には専任の相談員が応じます。なお、下請取引に限らず、一般の商取引に関する困り事等の相談にも応じます。  
悩む前に一度相談してみませんか。



### 相談のながれ

- 1) 相談専用フリーダイヤルやメールでお問い合わせください。専任の相談員が電話や面談でお話をお聴きし、取引上の問題点・課題等を整理して、必要な助言等を行います。  
【相談対応可能日】月、火、木、金の午前9時から午後5時まで（ただし祝日等は除きます）
- 2) 法律関係の整理が必要な場合や法手続きについて検討した方がよい場合には、相談者の希望により無料弁護士相談をご案内します。（ただし匿名での相談は受けられません。）
- 3) さらに調停による解決を希望される場合には、下請かけこみ寺本部（（公財）全国中小企業振興機関協会内）が実施するADR（裁判外紛争解決手続き）をご案内します。



相談専用フリーダイヤル  
所在地

0120-418-618  
宮崎市佐土原町東上那珂16500-2  
（公財）宮崎県産業振興機構  
☎ 0985-74-3850

※令和8年1月1日から「下請かけこみ寺」の名称は、「取引かけこみ寺」に変更になります。